

## 堆肥(雑草・稲わら堆肥等)の放射性物質検査結果について

千葉県では、耕種農家が使用する堆肥について安全性を確認するため、堆肥(雑草・稲わら堆肥)中の放射性セシウムの検査が行われました。

その結果、市内の耕種農家が使用する堆肥については、暫定許容値以下でしたので、お知らせします。

この検査は、空間放射線量率が0.15マイクロシーベルト/時間以上の17市町とその他検査実施意向のあった市町村について検査を実施されました。

安全性が確認された市町村においては、雑草・稲わら堆肥等の使用が可能となります。

### ○検出量

単位: Bq/kg			
市町村	採取日	堆肥の種類	放射性セシウム
鎌ヶ谷市	8月30日	もみ殻堆肥	検出せず
鎌ヶ谷市	8月30日	馬ふん稲わら堆肥	200
鎌ヶ谷市	8月30日	馬ふん稲わら堆肥	100

【暫定許容値】 放射性セシウム: 400Bq/kg

【分析方法】 ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーに

## よる核種分析法

注)Bq(ベクレル):放射能の強さを表す単位で、単位時間(1秒間)内に原子核が崩壊する数を表す。

注)「検出せず」とは、放射性物質が存在しない、又は、定量下限値未満であることを示す。

注)検査結果(放射性セシウム)は放射性セシウム 134 と放射性セシウム 137 の合計。

なお、検査結果については、国が示した検査方法に基づき、測定値を上から2桁目まで読み取り、

2桁目を四捨五入した数値による。

定量下限値:放射性セシウム 50Bq/kg

市では、放射性物質による農産物等への影響について、今後も引き続き情報収集に努めてまいります。

## ○関連情報リンク

- [千葉県\(堆肥\(雑草・稲わら堆肥等\)の放射性物質検査結果について\)](#)
- [農林水産省\(農林漁業者の方々へ\)](#)

【お問い合わせ】鎌ヶ谷市役所(代表)047-445-1141

[農業振興課\(内線\)243・259](#)